# 最近のクレアの動きや所管国の状況等を 短くまとめて紹介します



# パリ事務所

#### 日本酒コンクール「Kura Master」の審査会・試飲会が開催されました

2023 年 5 月 22 日、パリ市内で日本酒のコンクール「Kura Master」の審査会が行われました。「Kura Master」は、フラン スの地で行うフランス人のための日本酒コンクールとして 2017 年から開催されています。今回は 4 年ぶりに審査会後の一般 試飲会が行われ、審査会に出品された 1,000 本以上の日本酒や焼酎を味わおうと、多くの方が会場を訪れました。

クレアパリ事務所は、佐賀県からの活動支援依頼を受け、佐賀の日本酒ブースの補助を行いました。来場者の中には、試飲イ ベントがあれば必ず参加するという日本酒ファンや、人に勧められて初めて日本酒を味わうという方もいて、お話をうかがいな がら数種類の佐賀の日本酒や梅酒を試飲していただきました。「飲みやすい」「香りが良い」という感想をいただいたほか、「佐賀 は日本のどこにあるのか|「焼酎も作っているのか」といった質問も寄せられ、日本酒だけではなく、生産地への関心の高さもう かがえました。

8月には、今回の審査会 で選ばれた日本酒の授賞式 が行われます。また「Kura Master」のほかにも、7月 には日本酒と焼酎のフェス ティバル「MATSURI」や、 9月末には日本酒を中心と した日本飲料交流イベント 「Salon du Saké」も開催さ れ、日本酒への注目がさらに 高まることが期待されます。

クレアパリ事務所では、今 後も自治体の海外活動を支援 するとともに、日本の地方の 特産品や魅力を伝えてまいり ます。



佐賀の酒を試飲する審査員



2022 Miss SAKE JAPAN の磯部里紗氏も各ブース の日本酒をアピール



# ソウル事務所

### JET プログラム帰国報告会を開催しました

2023年5月23日、主にこの春に国際交流員としての任期を満了し、韓国に帰国した JET プログラム参加者の報告会を在大 韓民国日本国大使館で開催しました。

今回の参加者は、一様に新型コロナウイルス感染症の影響下での勤務を経験しており、それまで当たり前であった国際交流員 としての活動のほとんどが制限される中で、新たな活動を一から模索するというこれまでにはない苦労をされながら、日本の自 治体において国際化の推進に向けて尽力された方々ばかりです。

大変な時期での日本生活であったにも関わらず、皆さん日本の自治体で勤務する中でできた「つながり」や「出会い」につい

て嬉しそうに報告されてお り、「人生における第2の ふるさとができた」という 言葉も聞かれました。

今回の報告を受けて JET プログラムが目指している 「地域レベルでの草の根の 国際化の推進」が着実に進 んでいることを実感するこ とができました。今後もそ れぞれの形で日本と韓国の 架け橋となって活躍される ことを期待しています。





帰国報告会の様子



# ロンドン事務所

#### 欧州最大級の日本文化発信イベント「日本デー 2023」に出展し、日本各地の魅力を発信

2023年5月21日、独・デュッセルドルフで開催された欧州最大級の日本文化発信イベン ト「日本デー」において、クレアロンドン事務所がブースを出展し、日本各地の魅力を PR し ました。

ブースでは、各自治体のパンフレットの配布やポスターの展示、タブレット端末を利用した 観光 PR 動画の放映、来場者の名前を書く書道パフォーマンスなどを行ったほか、今年度の新

たな取り組みとして、フリップを用いたアンケート や法被を着用した写真撮影会を実施しました。パン フレットはものの数時間で全て無くなるほどの人気 で、書道パフォーマンスやアンケート、写真撮影会 も行列ができるほど大変好評でした。

イベントでは、和楽器の演奏、柔道、剣道、居合 道などの演武、コスプレファッションショーやカラ オケ大会などが行われたほか、生け花や着物の着付 けなど、さまざまな体験ができるブースが設けられ ました。イベント終盤には花火大会も行われ、来場 者は一日を通して日本文化を満喫していました。



クレアロンドン事務所のブースの様子



アンケートに回答する来場者



# シンガポール事務所

#### 地方自治体による特産品の PR・販売を実施!

2023年3月、日本の地方自治体5団体(石川県、長野県、静岡県、高知県、 川崎市)が、EC サイトなどを営む Reginaa 社の協力の下、シンガポールにおい てバトル・オブ・プリフェクチャーを開催しました。当イベントは各自治体の産 品をシンガポールの方に向けて販売するもので、EC サイト内に特設ページを設 けると同時に、オフラインのイベントでも PR を行いました。

オフラインイベントにはクレアシンガポール事務所に長野県から派遣されてい る職員も参加し、市田柿を使ったスイーツなどの長野県産品の PR を行いました。 イベント当日には多くの来場があり、中には商品をまとめ買いしていく方もい らっしゃり、シンガポールの購買力の高さを目の当たりにしました。

Reginaa 社代表の大畠佑紀氏によると、「当初は EC サイト掲載に価格が高い などの理由で消極的だった事業者の商品も、実際に出品してみると主力商品にま で成長しているものもある」とのことでした。



オフラインイベントの様子



# シドニー事務所

# ジャパンフェスティバル 2023 (ビクトリア州) に出展

2023年5月21日、ビクトリア州の州都メルボルン都市圏にあるホワイトホース市で「ジャパンフェスティバル 2023」が 開催されました。

来場者は、数多くの日本食が並ぶブース、ステージで披露される和太鼓や日本舞踊、生け花や盆栽などの展示、将棋や折り紙 などの体験を楽しんでおり、会場は大いに盛り上がっていました。

クレアシドニー事務所は、本イベントにブースを出展し、日本各地の自治体の PR を行いました。多くの方が、日本の人気観 光地や雪・桜を楽しめる地域、ビクトリア州内の自治体と姉妹都市関係にある地域の情報を求めてブースを訪れ、既に今年の秋

から冬にかけて日本を訪れることを決め ており、その訪問先選びのための情報収 集が目的という方も少なくありませんで した。また、コロナ禍を経て、久しぶり に日本へ旅行できることが嬉しいという 声や、日本観光に関する興味・期待を聞 くことができ、とても貴重な経験となり ました。

今後も、日本に興味を持ってくれる方 が増え、日本とオーストラリアの人々の つながりが強まるよう日本各地の自治体 の PR に尽力していきます。



一番の盛り上がりを見せたコスプレコンテスト



クレアシドニー事務所のブース



# ニューヨーク事務所

#### 全米市長会(USCM)年次総会への参加

2023年6月2日から5日にかけて、「全米市長会 (The United States Conference of Mayors = USCM) 年次総会」が オハイオ州コロンバスにおいて開催されました。USCM は、1932年に設立された人口3万人以上の都市を対象とした超党派の 組織で、現在全米 1,400 以上の都市が加盟しています。同組織の主な目的は、連邦・州政府への要望や連携強化、市長同士の意 見交換などを行うことです。

毎年6月に開催される年次総会では、さまざまな委員会による会議の中で各議題の承認 行為などが行われたり、ベストプラクティスフォーラムにおいては、個別の政策テーマに おける各自治体の取り組みの成果やケーススタディについて、プレゼンテーションや意 見交換が行われたりしています。91 回目の開催となる今回の年次総会では、銃犯罪やメ ンタルヘルス、情報格差といった多くの問題について議論が交わされました。

また、夜にはレセプションが開催され、各市長たちは、久しぶりに再会した市長と旧交 を温めるとともに、積極的に新たなコネクションを築いており、本総会が重要な人脈作り の場となっていることがうかがえました。総会に参加したクレアニューヨーク事務所職員 も、派遣元自治体の姉妹都市の市長や、以前自治体訪問研修でお世話になった市長などと 再会し、さらなるコネクションの強化を図りました。クレアニューヨーク事務所では、今 後も引き続きこうした会議に参加し、北米の自治体との連携を深めてまいります。



メイン会場の様子



# 北京事務所

#### 日中地域間交流推進セミナーを4年ぶりに開催!

2023年5月25日、中国四川省成都市都江堰市で、「第19回日中地域間交流推進セミナー」を開催しました。本セミナーは、 日中両国における地域間交流を一層促進するため、中国外交部・開催地地方政府の共催のもと、毎年、中国の各地方都市で開催 しています。

今回のテーマは「新たな時代における日中両国の地方協力と交流〜地域資源を生かした観光推進と地域経済の新たな発展〜」 であり、基調講演において、各地域の特色ある資源を生かした観光推進の手法や日中相互の連携のありかたなどが紹介され、そ

の後のパネルディスカッションでも活発な意見交換が なされました。

当日は、日本側 50 名、中国側 136 名の出席のも と行われ、また、新しい取り組みとして、オンライン 中継や友好都市によるビデオメッセージなども実施し **主**した。

今後の一層の交流拡大を望む声が日中双方から多く 聞かれ、アフターコロナの日中交流の機運の高まりを 実感するセミナーとなりました。



南光院常務理事による開会挨拶



ディスカッションの様子



# JET プログラム事業部

# Basic Online ALT Training System for JETs $\sim$ BOATS for JETs $\sim$ : 新規来日 ALT 向けe ラーニング研修

新規来日の JET プログラム外国語指導助手(ALT)の基礎力を高めるため、オンラインコース「BOATS for JETs」を開講し

ています。このコースでは、日本の学校で働くための基礎知識やティームティーチングの進め方、 語いやスピーキングの指導スキルが学べます。内容は ALT・任用団体・英語教員に実施したニ-ズ調査を基に構成されており、ブリティッシュ・カウンシルと協力して開発と運営を行っています。

全13時間のコースは、テキストを読んだ後にクイズなどで理解度を確認し、主体的に考えなが ら進める形式です。具体的な指導法の動画も含まれており、一定のスコアを取れば修了証も受け 取れます。

昨年度の修了者の9割が「受講後、英語を指導する心構えができた」と回答しており、また多 くの受講者から「実際の指導の仕方 についてわかりやすいお手本を見る ことができた という感想が寄せら れました。新規来日 ALT のメール アドレスに受講の案内が送付されて いますので、コースの受講と活用に ついてぜひお声かけください。



指導テクニックの紹介(イメージ写真および動画のシーン)



修了証



# 交流親善課

#### "新たな交流"始めませんか?

クレアでは、姉妹(友好)都市提携を希望している自治体の情報をホームページにて紹介しています。新たな姉妹(友好)都 市の提携をご検討される際に、ぜひご覧ください。

最近クレアに相談があった海外からの交流希望事例をご紹介します!

#### 〇トルコのメリクガジ地区:

トルコの中部地域に位置しており、美しい自然と伝統料理が あり、農業と商業の都市として知られています。また、市とし てさまざまな SDGs の取り組みに積極的に関わっているため、 気候変動の対策や廃棄物ゼロの研究などを進めています。

#### 〇スペインのイバルス・ドゥルジェル町:

カタルーニャ州最大の湖に近接しており、野生の動物、鳥類 などが多く見受けられ、自然環境に恵まれています。また、「壁 画百科」プロジェクトというストリートアートの活動も行われ ているため、歴史とアートで溢れる美しい町並みがあります。



メリクガジ地区の街並み



イバルス・ドゥルジェル町とビ ラサナ湖

詳しくは、https://www.clair.or.jp/j/exchange/shimai/kibou.html をご覧ください。

また、海外の自治体向けに日本の自治体の情報も掲載しています。

掲載希望がありましたら、交流親善課 (Tel: 03-5213-1723 Mail: shimai@clair.or.jp) までお問い合わせください。



#### 2023 年度「自治体職員協力交流事業(LGOTP)」で6名の研修員が来日しました!

クレアでは総務省と共同で「自治体職員協力交流事業 (LGOTP)」を実施しています。日本の地方自治体が海外の地方自治体 職員を受け入れ、日本の自治体が持つノウハウや技術を習得するとともに、研修員が自治体の国際化施策などに協力することを 通じて、地域の国際化の推進を目指しています。1996年の事業開始以降37か国1地域から1,196名の研修員が参加され122 の自治体で研修を受けています。

2023 年度は 5 月 21 日に 6 名 (中国 4 名、ベトナム 1 名、インドネシア 1 名) の研修員が来日し、新型コロナウイルス感染 症の影響により4年ぶりとなる全国市町村国際文化研修所(JIAM)での日本語研修を受講し、現在は受入自治体においてそれ ぞれの専門研修を実施しています。

研修員帰国後は、両自治体間の文化・経済交流のキーマンとしての活躍が期待されます。また、日本と海外の自治体間の協力

関係の強化や姉妹都市間の人的ネットワーク構築、観光や多文 化共生などの分野での外国人目線での取り組みへの貢献、地域 の国際交流の機会の創出などにより国際協力以外の分野も含め 幅広い分野でご活躍いただくことになります。

# ● [2024 年度 LGOTP 事業] 参加自治体募集中!

(2023年10月30日(月)締め切り[予定])

2023年9月上旬[予定:詳細確定後下記 URL 上で掲載]に、 事業を活用いただいている自治体からの事例発表も含め、オン ラインにて「2024年度参加自治体募集オンライン説明会」を 行います。詳しくは下記の URL からご確認ください。 https://www.clair.or.jp/j/cooperation/lgotp/lgotp.html



日野町スタディ―ツアー・祭囃子 体験



JIAM での日本語授業の様子



# 多文化共生課

# 2024 年度 多文化共生のまちづくり促進事業のご案内

2024 年度 多文化共生のまちづくり促進事業の募集を開始します。文化的背景を異にする人々が共生・協働する社会の構築 を推進するために、地方公共団体、地域国際化協会が行う多文化共生施策に対し、助成金を交付するものです。2024 年度に実 施する事業 (実施期間は 2024年4月から 2025年2月末まで) を募集します。

**<対象事業>** 多文化共生を推進する以下の事業 (既存事業は助成対象となりません)

- (1) 医療・保健・福祉支援事業 (2) 防災支援事業 (3) 教育支援事業 (4) 労働環境整備事業
- (5) 居住・生活支援事業 (6) 外国人住民の自立と社会参画支援事業 など
- ※医療通訳や多文化ソーシャルワークなどの医療・保健・福祉分野の事業に特に力を入れて取り組む方針です。
- **<助成対象団体>** 都道府県、市区町村、地域国際化協会

#### <受付期間>

2023 年8月1日(火) 受付開始、締め切りはホームページ (https://www.clair.or.jp/j/multiculture/kokusai/page\_8.html) にてご確認ください。

■お問い合わせ 多文化共生課 Tel: 03-5213-1725 Mail: tabunka@clair.or.ip